

# 大野小学校学校運営協議会だより

「みんなでつくろう幸せな学校」



令和7年11月21日

自ら進んで学ぶ子 自分を高める子 互いを認め合える子

第3号

進んで健康な体をつくる子 すべての子どもが幸せを実感できる地域にする

## 秋の音乐会参観&給食試食も！

2学期の一大行事「秋の音乐会」を見ていただきました。どの学年も趣向を凝らした見ごたえのあるパフォーマンスでした。1年生の歌「にじ」は、手話をつけて歌う姿がとてもかわいいかったです。3年生は、初めてのリコーダー演奏にも関わらず、「ソラシド」の4音を使って「ソラシド・マーチ」を上手に演奏しました。4年生は、「世界を旅する音楽室」を実際に楽しそうに歌いました。5年生は、戦後80年の年だからこそ、「平和」の大切さと守り抜く強さを「HEIWAの鐘」に載せて力強く歌いました。6年生は、高音を響かせた最高学年らしい歌声を披露しました。

委員の皆様からは、「子どもたちの姿が素晴らしい。」「先生方と子どもたちの気持ちがつながっているので、このような素晴らしい姿になるのだと感心した。」「改めて、良い学校だと思った。」と、感想をいただきました。

協議会の後は、「秋の音乐会」ダイジェスト版をご覧いただきながら、本校自慢の給食を試食。給食を通して行われる食育についても体験していただく機会となりました。

### 【第3回 学校運営協議会概要】

《日 時》 令和7年11月15日(土)

9時～13時

《場 所》 大野小学校 体育館、ランチルームくだもの

《次 第》 ○秋の音乐会参観

○協議1 前期学校評価について

○協議2 教職員の任用について

○学校運営協議会委員の方からひと言

○給食試食



### 協議内容について

校長	課題の1つ目は、知識・技能の定着。「1 学校の勉強がわかりやすい」「4 興味をもって学習に取り組む」ようにするためにも、算数科を中心とした少人数指導、高学年の専科指導、専門性を生かした体育科、総合的な学習の時間の指導を実施するとともに、生活と結び付けて課題に取り組むことができるようとする。 課題の2つ目は、読書に親しむ。「5 日ごろから読書に親しむ」ようにするためにも、朝読書の定着、図書司書の専門性を生かした指導、漫画や本コーナーの設置で文字に触れる機会を増やしていく。 課題の3つ目は、個別の支援体制の構築。「14 一人一人のニーズに応じた支援体制」を整えるために、日本語指導、読み書き支援などを行う。また、家庭と連携し、ニーズに合う支援をしていく。 課題の4つ目は、健康な体づくり。「9 進んで体を動かす」「10 望ましい食習慣が身につく。栄養やマナーなどを意識する」の結果に成果が表れている。今後も、食育、様々な運動に触れることで運動好きを増やしていく。健康な体づくりについての知識を増やしていく。 最後に、「18 相談できる先生がいる」が増えた。養護教諭・事務室の職員も積極的に子どもたちにかかわる。まさに、学校全体で子どもたちを育てている風土があるので、大事にしていきたい。
委員	HPで、子どもたちの様子は発信しているが、先生方の様子、例えば、放課後の勉強会、個別の支援の様子、SSRことなど、学校としての取り組みを発信すると、「こういうこともやっているんだ。」と親も認識する。
会長	配慮をしながら、個別の支援の様子を発信してほしい。 華やかな活動だけでなく、日ごろの子供たちの様子も発信してほしい。タブレットの活用についてもね。
委員	サマフェスの受賞はよかった。大野小が注目されるのであればよい。

	<p><b>音楽会、感動！ブラボー！！</b></p> <p>PTAさん怒るかもしれないが、最近の子どもたちは、家庭で怒られることがないのか。      「一生懸命やっているのに、なぜ怒られるのかわからない。」と子どもは言う。      お母さんが「怒った先生が悪い。」「怒った監督が悪い。」と言ったら、信頼関係なくなる。      PTA会長がマラソンしながらパトロールしてくれるから、ありがたい。抑止力になる。</p>
委員	<p>道徳的なことやマナーなど、家庭でどのように育てているのかと、思うことがある。。</p> <p>音楽会がよかったです。音楽専科の立場から見て、どの子も楽器が平等に与えられている。先生の努力がわかる。音楽専科だけではなく、みんな頑張っているのがよい。</p>
委員	<p>MC がよかったです。学年の発表に対するコメントに、我々の知らない一面があり、そういった思いで参観するとまた違った見方ができる。MC サイコー！</p>
校長	<p>教職員の任用については、今年度、定期異動対象者は 4 名。いずれも、ミドルリーダーを担える人材です。ですから、学年主任はもちろんのこと、初若年層教員の育成も任せられる人材を確保したいと考えている。</p>
委員	<p>人材の確保については、校長先生しっかりと！</p> <p>今年度は、途中、担任が変わるケースが何例かあった。夏休み明け、後期になって、時短勤務、休みなど、その移行期間をサポートできる先生がいるとよいのではないかと思う。学校の先生が少ないので理解できるが、どの学年も全体的にサポートできる先生がいると学習活動も充実するのではないか。</p> <p>また、場合によっては、自習中の子どもたちを保護者が見守ることができないか。</p>
校長	<p>保護者の見守りで、功を奏した例を見たことがないので、そこは考えていない。</p> <p>限られた職員で、うまく運用していくしかないと考えている。</p> <p>高学年は自習していることもあるが、基本的に、4 年生以下は、誰かが行って授業するようにしている。</p>
教頭	<p>全体を見るという役割の教員の配置はない。市の職員や、免許のない人もいるので、見守るだけもある。</p> <p>教務も自習監督をする。子どもたちが、いろいろな先生と出会う機会になる。</p> <p>私は、テストという課題が出ていたら、テストだけでなく復習や学習ゲームもして楽しく過ごすようにする。</p>
会長	ところで、大野小ギャラリーの進捗状況は？見通しは？
校長	宇宙プロジェクトが終わったら提案するので、12 月か1 月になる。設置まで今年度に行う。
会長	<p>了解した。設置の段になったら、お父さん委員会が動くようとする。</p> <p>餅つきはどうするの？</p> <p>前日の準備やどんな米を買うのか、どんなカツ小津をするのかによって声をかける地域の人が変わるよ。</p> <p>最近の米は固いから、少しずつ水を入れていかないとだめなんだよね。校長先生だけが知っていてもどうにもならないから、関わる人みんなに知識を伝えないと、大変だよ。</p> <p>米は、SNC では 400 人で 100kg ぐらいです。10kgだと 40 人かな。親も入ると 200 人？</p> <p>食べるのは子どもだけと割り切ってもよいのでは。具体的に計画を出してくれれば、地域の方もつれてくる。</p>
委員	<p>いつも遅く登校てくる子については、学校は把握してるの？</p> <p>だいたい同じ子。家庭の事情もあるのだろうけど、学校に連絡しようか迷っちゃう。</p>
教頭	メールで確認している。連絡がない場合、遅い場合は、直接連絡している。安否確認しているので、一応、把握している。
委員	逆に、早く登校するお子さんは？学校は困っていないかな。
委員	昔は、昇降口があくまで、地域の方がラジオ体操していたけど、今、子どもたちがラジオ体操に来ない。
校長	毎朝、ラジオ体操もやっているけど、2~3 人しか来ない。みんな、昇降口まで遊んでいる。遊んでいるところをするから、遊ばないでほしいのですが、とても楽しそうで。
委員	今の子は、ラジオ体操を知らないから、体育の授業などで教えるとよいのではないか。
校長	「大野にかけろ」とか、ポップなダンスだと集まるのかなとも思っています。
会長	<p>最後に決をとる。</p> <p>校長が作成する学校運営の基本方針について承認できる方は挙手を。</p> <p>学校運営について、校長や教育委員会に意見を出すことができると理解している人は挙手を。</p> <p>教職員の任用について、教育委員会規則に定める事項について、教育委員会に意見を述べることができると理解しているひとは挙手を。</p> <p>以上で、終わります。</p>

